



ゴクローサン

# 5963 ハート通信



VOL. 101

**竹原運輸株式会社**

発行日 令和3年5月15日

## 事務所スタッフからの一言

皆様、日頃は格別のご愛顧を賜りまして誠にありがとうございます。  
心より感謝を申し上げます。

「使命の本質」という本を読みました。

使命とは、人生の目的であり、真の成功、最高の人生の秘訣である、と。  
使命に気づき、実践していけば、多くの富、様々な助け、充実感などが得られ、周りの人がいい方向に変革していく、ということです。

弊社の使命は、「安全第一を考える」「安心、安全の仲間創り」です。

安全を何よりも重視し、日本から事故を無くす、というミッションを20年前に掲げました。

安全がなくては、安心できる仲間がいないと、いくら儲かっていても幸福にはなれません。

まだまだ道半ばではありますが、この使命だけは大事にしていきたいと思えます。



編集長 専務

竹原 和行

## 「安心・安全達成賞」

今年の4月より、ひと月毎に、安全運転、安全作業を達成した従業員に対して、「安心・安全達成賞」を支給することにしました。達成者に千円のQUOカード1枚を支給しています。

これまでは、例年、半年に一度開催される社内の「安全大会」にて、安全運転、安全作業達成者に「安全功労賞」を支給していました。今後は半年に一度の「安全功労賞」に加えて、毎月、「安心・安全達成賞」を支給することにより、従業員一人ひとりが、更なる安全意識高揚・新型コロナウイルス感染症予防を図り、日々、安全第一を達成出来るよう、全従業員が一丸となり、お客様に信用・信頼頂ける安全輸送、安全作業に努めて参ります。

引き続き、最新の情報に基づき、新型コロナウイルス感染対策には万全を期しています。体調不良者、発熱のあるドライバー、濃厚接触者並びにその疑いのある社員は出勤させず、職場における感染症予防対策を徹底して参ります。



社長 竹原正和

春の訪れは、日本を代表する桜の開花で始まりますが、この時期、私は引越シーズンと重なることもあり、満開の桜を見に行けたことがありません。毎年、新聞やニュースなどで見ているだけで、ゆっくり花見がしたいなあと思っています。

桜だけに限らず、春には菜の花、藤、芝桜、ツツジ、チューリップ、スイートピーと一斉に花を咲かせます。花には、その美しさや華やかさ、香りで人の心に感動を与え、穏やかな気持ちになり、癒しや安らぎを与える力があると思います。

そんなたくさんの花の中で、私の一番好きな花が花桃です。花桃は桃の花を観賞用に品種改良されたもので、花の色は濃いピンク、薄いピンク、白、赤の花が1本の木に咲き、パット目を引くととても綺麗な花です。毎年、奥越にある桃源郷と呼ばれている所に花見に行くのですが、その眺めに感動し彩の美しさにとっても穏やかな気持ちになり、日々の時間に追われる生活からは別の世界に来たような感覚を味わうことができます。

そんな大好きな花桃を数年前に、我家の裏庭の小さな花壇に苗木を植えました。1年1年少しずつ花を増やしていく花桃に喜びを感じ、毎年、春が来るのを楽しみにしていました。

昨年の春には高さも120cm程に成長し、10輪ほどのかわいい花を咲かせてくれましたが、残念なことに今年の冬の大雪で根元からおれてしまいました。とてもかわいそうな事をしてしまいました。

花を育てることにより季節や自然を感じ、和みを感じるよう、また花桃の苗木を植えようと思っています。いつか満開に咲き誇る花を楽しみに・・・



統括部長  
大橋 哲夫

3月末のことです。「藤の花が見事やけど一月ほど早くない？」とゴルフ場のキャディーさんに聞くと「お詳しいのですね。私もそう試してみてもいい」と年配のキャディーさん。詳しいのではありませんが「藤の花」だけは咲くころを知っている小生。通年ですと4月の終わりだと記憶しているのですが。幼少期から藤を見ると、地元のお祭りがもうすぐだという合図。今年も祭りがやってくる。ドキドキ、ワクワク、ソワソワは子供の頃から何十年経っても私の気持ちを揺さぶる一大イベントです。

5月の19日、20日、21日は地元の「みくに祭り」開催日。北陸三大祭の一つと称せられ300年以上の歴史とともに湊町三國の繁栄と町民の心意気を伝統と文化として現在まで受け継がれているイベントなのです。

ところが、この情勢…。昨年は中止。今年も規模を縮小しての開催。

800もの露店が軒を連ねて、狭い湊町が熱気に包まれる故郷。露天商は年々減ってきてはいるものの20日の中日には「着物の帯の幅ほどの道」を大神輿と舟神輿の2基の神輿とともにご神体が一日かけて町中を巡行します。御神輿の前と後ろには高さ6mの豪華絢爛な武者人形山車が6基練り歩き、ご神体の警護にあたります。正に湊町三國が一つになるときです。私もそんなお祭りとお祭りが大好きなものですから、毎年、舟神輿（舟型であればます）の奉仕人として参加しております。若い時は担ぎ手として大暴れしました（笑）。今はどちらかという若衆を抑える立場。長ランの法被に地下足袋。自慢のねじり鉢巻きで気合が入ります。舟神輿の担ぎ手だけでも100人の若衆が集まります。ケガをしないように安全に巡行できるよう船頭します。

今年も御神輿はありません。露店も来ません。熱気もありません。ワクワク、ドキドキ、ソワソワもありません。でもね、ない事を数えたら限りがありません。今、何をするのか。何があるのか。あることを数えようと心に決めた私。

来年の祭りは3年分まとめてやったるぞと楽しみが一つ増えたところです。



「藤の花」は今年も静かに合図してくれました。

いつもお世話になりありがとうございます。

今年は5月に入っても肌寒い日がありましたが、皆様お変わりないでしょうか。風邪は万病のもとということわざがあります通り、侮らずに体調管理とコロナの蔓延防止に努めたいと思います。

最近、良い睡眠が大切と感じてネット検索をしたところ検索ワードを気にしなくても沢山の情報がありました。体操、ヨガ、寝具、サプリ等々の中から簡単お試しのつもりでヨガの動画を見ながらやってみました。床に座る→両足の裏を合わせる→手を前に出す→腹式呼吸で吐きながら上体を前に倒す→その姿勢で腹式呼吸を続けながら吐くたびに体の力を抜いていく（15分の動画の中で最初の2分程）らしいのですが、手でつま先を持っていないと座ってられません。

「そもそも寝る前に動画なんて！」とも考えましたが、一度見れば次からは音声のみで出来るので続けています。

家族に「何してるの？」と聞かれても答えようが無いので、見つからないようにやっています。

そろそろ1ヶ月経ちます。1週間ほどで手を前に出せるようになっただけで、寝る前にヨガをやっているといえる日が来るとは思えません。

それでも普段は動かしていない関節を少しでも動かせるようになりたいと思えるのでしばらく挑戦できそうです。

『ヨガを継続』憧れる響きです。



LP ガス部 辻川 伸吾

コロナウィルスが流行りだして1年以上が経ちますが、一向に終息する気配もなく、新生活様式、自粛生活等、一気に生活が変化しました。今まで当たり前に出ていた事が出来なくなり、当たり前じゃなかった事が当たり前になりました。仕事においても働き方改革によって、働き方が変わってきています。いろんな事が日々変化し、ついていくのがやっとという事もあります。例えば、人の役に立つ事だったり、人に優しくする事などは変わりません。挨拶をする事、感謝する事等は変わってはいけないと思います。変わることに一生懸命になりすぎて、昔から変わらない大切な事を忘れてしまう事があります。忙しい日々の中でふと立ち止まって、今だからこそ大事な事を考える時間を作ってみるのもいいかも知れません。



整備部 谷口 学

はじめまして。新しく仲間に加わることになりました景山と申します。元々（株）大和テックで建設業をさせていただいておりますが、今般縁があって竹原運輸グループの一員として新たにスタートすることとなりました。竹原運輸では、営業担当として違った視点からお客様のお役に貢献したいと考えています。

フットワークの良さをモットーにしておりますので、お困りごとがあれば（物流以外のことでも）お気軽に申し付けください。

まずは皆さまのところに訪問させていただきたいと思いますので、宜しくお願い致します。



営業部長

景山恒司

新緑の若葉が輝く季節になりましたが、いかがお過ごしでしょうか。初めて我が家の軒先にツバメの巣ができました。ツバメは、私たちにとってもっとも身近な野鳥であり、古くから私たちの暮らしと密接に関わりあっています。近年、ツバメは減少傾向にあり最近の西洋風家屋では軒のないものや、壁面が加工されて巣が作りにくいものもあるようです。また、身近だった里山の自然が宅地化などで減り、農業の衰退により水田や耕作地が減少し、ツバメのエサとなる虫が少なくなっていることも考えられます。またフンが汚いなどの理由で、ツバメの巣を壊してしまいたいと考えている方もいると思いますが、ツバメの巣を人の手で壊してしまうと、人とツバメとの関係も変わってきます。日本には、「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律」があります。これによって、ツバメなどの野鳥は守られており、都道府県知事の許可がなければ、卵やヒナがいる巣を壊すことは違法になります。ツバメを守るために、私たちにできることは何かと考えると、ひとつは、ツバメのエサになる虫がいるような、田んぼや水辺環境を大事にする事と、ツバメの子育てを見守る人を増やす事だと思います。私はもちろんカラス対策などをして成長を見届けようと思います。



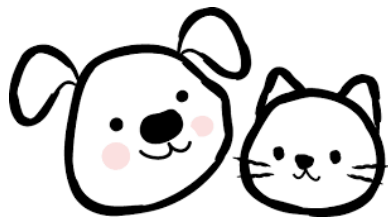
納品代行部  
越 邦治

いつもお世話になっております。新型コロナウイルスが1年以上経ちましたが、まだまだ感染が弱まる気配はなく生活に支障をきたしておりますが、しっかりと感染対策をやりながら生活していくしかないかなと感じています。

昨年のこの時期のハート通信に新型コロナウイルスの影響で主人の母親に面会も出来ないと書いていましたが、先日のゴールデンウィーク明けに89歳で亡くなりました。大往生ではありますが、新型コロナウイルスでなければもっと面会もたくさん出来たのではないかと感じてしまいます。

おじいちゃんの時から長年続けて来た介護施設への訪問をもう行かなくてもいいのは、寂しく何とも言えない感じです。

これからは、主人と二人の時間を大切に過ごしていきたいと思っています。



吉川 佳代



新緑の季節になりました。お天気の日には若葉が眩しく見えますが、雨の日には若葉の色が更に鮮やかに見え、違った風情を楽しめます。

自粛期間も1年以上が過ぎましたが、四季の移り変わりは変わりませんね。我が家では、GWに、筍を筍ご飯や煮ものをして、おいしくいただきました。子供が小さいころは、フルーツ狩りに出掛けたりしましたが、今は、店頭で並んでいるフルーツを楽しんでいます。

気温が、高くなるとたくさんのフルーツが美味しく頂けますね

今年は、全国的に梅雨入りが早くなっています。湿度が高くなり、じめじめした日々が続きますが、体調管理に気を付けて頑張ってください。



佐々木 真由美

いつも、ありがとうございます。

気温差が大きい時期ですが、皆様体調はいかがでしょう？

最近、目に留まった言葉を紹介します。

### 「出会いを大切に」

**出会いはつながっているから、ひとつひとつの出会いを大切に**

**どんな出会いも感謝すれば、心は豊になり自分の財産となる**

まずは、お会いする事は難しい

電話でのお客様との出会いを大切に…♡



笠島 弘江